



愛犬に何を食べさせてあげたらいいのか、気になりますね。ペットフードを選ぶときにも、表示をしっかりチェックしましょう。

## 犬猿の仲、英語では犬と猫……?!

今年は申年。日本では昔から、犬と猿は「犬猿の仲」と言う言葉で表現されるように、仲の悪いこと・お互い性分の合わないことの例えで使われます。

このことわざ、英語では「fight like cats and dogs」、犬と猫で表現されます。

私たちにとってペットとして一番身近な存在の犬と猫ですが、本能も習性も嗜好も運動能力も、様々なことが違ってきます。運動の仕方一つをとってみても、犬は横方向の運動なのに対して、猫には縦方向の運動が必要です。

食生活も違います。基本的に必要とされる栄養素が違っていているため、例えば犬の食事を長期間キャットフードで代用したりすると、様々な障害や病気の原因になってしまい、おすすめ出来ません。それでも、年齢や生活環境、持病などによっていろいろ変えていく必要があるのは、犬も猫も一緒です。

## 食事はペットの健康を守るための第一歩

最適なフードを与えてあげることが、飼い主さんができる大切な健康管理です。

2007年に、中国産のペットフードに有毒物質のメラミンが混入されていた北米で起きた事件。日本でも同じフードが輸入されていたことにより、ペットフードの安全性が大きく取り上げられることになりました。

この結果、2009年に「愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律」(ペットフード安全法)が施行されました。この法律は、日本国内で流通し市販されるペットフードに対して、その基準や規格を定めていて、これをクリアしな

いフードの輸入・製造・販売を禁止しています。フードだけでなく、犬猫用の生肉、スナック類、ガム類、ミネラルウォーターやサプリメントも対象です。

各製品には最低でも、名称(※①)・目的(※②)・内容量・給餌方法・成分(※③)・原材料名(※④)・原産国(※⑤)・事業者名と連絡先・賞味期限(※⑥)の表示が義務付けられています。よく見て、飼い主さん自身がちゃんとチェックして、納得のいく食べ物を選んであげましょう。

※①商品名。商品名だけで分かりにくい場合は、犬用か猫用か、などが併記されています。

※②その商品の目的別種類。「総合栄養食」「栄養補助食品」「間食」などが書かれています。

※③タンパク質やミネラル類、水分など、様々な栄養素の量。

※④原則、使用した全ての原材料名を表記します。添加物も含まれます。

※⑤最終加工工程を終了した国名。

※⑥未開封で、指定された保存条件のもとの期限です。



「愛犬家住宅」づくりのご相談先